

2020年6月2日

【インベスト香港（東京）ニュースレター第6号】

各位

平素より大変お世話になっております。インベスト香港 東京事務所です。

今回は、主に香港におけるビジネス再開に向けての動きと、今年香港で初お目見えしたバーチャルバンク（インターネット専門銀行）についての情報をお送り致します。

お役立ていただけますと幸いです。

=====
インベスト香港（東京）ニュースレター（第6号）
=====

【今回のトピックス】

1. 香港における強制検疫免除の対象者（ビジネス関連）とビジネス再開に向けての動き（5月28日現在）
2. 既にご紹介した支援策に関する最新情報（関連ウェブサイト）
3. バーチャルバンク（インターネット専門銀行）について
 - 香港でのバーチャルバンクライセンスの導入について
 - バーチャルバンク参入組
 - バーチャルバンクの打ち出した金融商品
4. Webinar 「香港のスタートアップエコシステムの活用法」のご案内（6月11日（木）13:00-14:00 開催）

1. 香港における強制検疫免除の対象者（ビジネス関連）とビジネス再開に向けての動き（5月28日現在）

- 強制検疫免除の対象者（ビジネス関連、要申請）

中国本土、マカオ、台湾 - 香港間の移動かつ香港居民に限定。

- 1) 中国本土に製造拠点を持つ香港企業のオーナーと指定した従業員1名。もしくは指定した従業員2名。

https://www.news.gov.hk/eng/2020/05/20200504/20200504_144814_766.html

- 2) 中国本土で事業展開する上場企業の監査のため、中国本土を訪問する公認会計士（香港公認会計士協会の登録事務所所属）。

- 3) 中国本土で建設業関連サービスを提供している香港企業のオーナーと指定した従業員1名。もしくは指定した従業員2名。

https://www.news.gov.hk/eng/2020/05/20200518/20200518_171430_381.html

- 4) 中国本土、マカオ、台湾との共同技術研究開発活動に携わる香港企業や機関の研究

者 2 名。

https://www.news.gov.hk/eng/2020/05/20200518/20200518_202201_453.html?type=category&name=finance&tl=t

5) 香港大学深圳病院の職員 50 名。中国本土で医療・歯科医療サービスを提供する香港企業のオーナーと指定した従業員 1 名。もしくは指定した従業員 2 名。

https://www.news.gov.hk/eng/2020/05/20200518/20200518_214945_128.html

6) 香港証券取引所上場企業もしくは上場申請中の企業の役員 2 名。

<https://www.info.gov.hk/gia/general/202005/22/P2020052200694.htm>

● 今後の強制検疫免除の対象者(ビジネス関連)拡大への動き

1) 香港国際空港でのトランジットを徐々に再開、第一段階として 6 月 1 日より同一航空会社のフライトかつ乗り継ぎ時間 8 時間以内に限りトランジット可能に（但し、本土便は対象外）。

<https://www.hongkongairport.com/en/important-notice/index.page?noticeid=1523424631510-3>

2) 広東省、マカオ、香港間のビジネス関連の移動に伴う検疫の緩和に向けて 3 者で交渉を開始。

出処 : South China Morning Post

<https://www.scmp.com/news/hong-kong/politics/article/3083805/coronavirus-no-new-cases-hong-kong-citys-leader-reveals>

● 香港貿易發展局による展示会の再開（7 月～）

1) 香港ブックフェア 7 月 15 日～21 日に開催。

2) 「Summer Sourcing Week」と題し、延期されていた 9 つの展示会を同時開催。

<http://www.hktdc.com/info/ms/s/jp/wn/Japanese/What-S-New.htm?WHATSNEW=Y>

● 商業温浴施設、パーティールーム、カラオケ店、クラブ、ナイトクラブの営業再開（5 月 29 日～）

<https://www.info.gov.hk/gia/general/202005/26/P2020052600775.htm>

2. 既にご紹介した支援策に関する最新情報（関連ウェブサイト）

雇用対策
Employment Support Scheme 詳細と申し込みはこちら : https://www.ess.gov.hk/en/ （申込期限 第 1 弾 : 6 月 14 日、2 段階に分けて実施）
業界別支援

金融サービス業への支援

香港証券取引所参加者と Securities & Futures Commission のライセンスを保有する個人に対する助成金

詳細と申し込みはこちら：<https://aef.hksi.org/aef/?lang=en>（申込期限：9月30日）

その他の COVID-19 に関する政府支援策や詳細はこちら：

<https://www.coronavirus.gov.hk/eng/anti-epidemic-fund.html>

補助金等政府資金援助プログラムはこちら：

<https://www.startmeup.hk/startup-resources/government-funding-scheme-and-support/>

3. バーチャルバンク（インターネット専門銀行）について

● 香港でのバーチャルバンクライセンスの導入について

香港では、長らくインターネットバンキングは商業銀行が実店舗での銀行サービスとともに提供するものでしたが、オンライン化する時代の流れに応じ、香港金融管理局は実店舗を持たないインターネット専門銀行「バーチャルバンク」にライセンスを与えることを決めました。2018年2月には、ライセンス取得のガイドラインを発表、申請の受付を開始しました。

バーチャルバンクには、実店舗を持たないことによるコスト負担の少なさから、今まで金融サービスの恩恵を受けてこなかった個人や中小企業に手軽で費用負担の少ないサービスを提供することと、インターネットならではの技術等を活用した新しいサービスの開発が期待されています。一方で、資金決済と顧客の金融資産を預かる銀行として、一般の銀行と同等の株主資本水準（HK\$3億 HKドル（43億円相当））や同様の規律、規範の遵守が求められています。

バーチャルバンクのライセンスについて：

<https://www.hkma.gov.hk/eng/key-functions/banking/banking-regulatory-and-supervisory-regime/virtual-banks/>

● バーチャルバンク参入組

2018年5月～8月に募集した第一陣には29社もの企業が応募、内8社に、香港金融管理局よりライセンスが付与されました。現時点で完全開業しているのは ZA Bank Limited (Zhong An Virtual Finance) の1行で、他の銀行については、香港金融管理局のサンドボックス制度内での試験操業中もしくは、試験操業を目指し準備中です。

香港フィンテック企業により設立されたバーチャルバンク

1) WeLab Bank Limited

香港のフィンテックユニコーン企業 WeLab 100% 出資により設立。WeLab は

香港と中国本土でリスク管理技術とAIを活用し、オンライン貸付のプラットフォームを展開する企業。
中国本土フィンテック企業等により設立されたバーチャルバンク
<p>2) ZA Bank Limited Zhong An (衆安)グループとSinolink Worldwide(中国本土証券会社グループ)により設立。Zhong AnはAlibaba、Tencentと、Ping An Insurance(平安保険)の協同出資により設立されたInsurTech(インシュアテック)企業。</p> <p>3) Ant Bank (Hong Kong) Limited AlibabaグループのAnt Financial100%出資により設立。中小企業向けサービスに特化する予定。</p>
中国本土系銀行、中国本土IT企業と香港企業により共同設立されたバーチャルバンク
<p>4) Fusion Bank Limited TencentとICBC(中国工商銀行)を中心に、香港証券取引所、Hillhouse Capital(起業家やスタートアップへの投資会社)と香港の著名な起業家Adrian Chen氏により共同設立。銀行サービス全般をオンラインで提供することを目指す。</p> <p>5) Livi VB Limited Bank of China(中国銀行)、JD Digits(京東グループのフィンテック会社)とJardine Matheson(香港に本拠地を置くイギリス系コングロマリット)により共同設立。豊富な資金力をもとにAI、Blockchain、Big Dataを積極的に活用した金融サービスの提供を目指す。</p>
英国系銀行と香港の通信会社により共同設立されたバーチャルバンク
<p>6) Mox Bank Limited Standard Chartered Bankを中心に、香港テレコム、PCCW(香港の大手通信企業)とCtrip(HK)により共同設立。一般的なインターネットバンキングのサービスに加え、小売業者や消費者により良い消費体験や決済方法の提供を目指す。</p>
中国本土企業により設立されたバーチャルバンク
<p>7) Airstar Bank Limited Xiaomi(小米)とAMTD Group(香港に本部を置く投資銀行サービスを提供する金融グループ)により設立。Xiaomiの90%出資。</p> <p>8) Ping An OneConnect Bank (Hong Kong) Limited Ping An Insurance(平安保険)100%出資により設立。中小企業と個人を対象とし、将来的には新商品の開発と海外展開を目指す。</p>

出処: Fintech Magazine

<https://www.fintechmagazine.com/fintech/eight-virtual-banks-transforming-hong-kongs-fintech-sector>

- **バーチャルバンクの打ち出した金融商品**

完全開業にこぎつけたバーチャルバンクはまだ1行のため、提供されている金融商品はまだ少ないですが、その中で注目を集めているものをご紹介します。

- 1) ZA Bank Limitedによる口座開設キャンペーンも兼ねた高金利預金。利率6%以上を提示。(既に終了。)

出処: Bloomberg

<https://www.bloomberg.com/news/articles/2020-01-12/hong-kong-s-first-digital-bank-offers-6-rate-that-dwarfs-hsbc-s>

ZA Bank ウェブサイト : <https://bank.za.group/en>

- 2) WeLab Bank Limited による香港政府市民向け給付金(1人当たり HK\$10万)の前借りローン。政府より給付金が支給されるまでの繋ぎ資金を提供。5か月間のゼロ金利ローン。

WeLab Bank ウェブサイト : <https://www.welab.co/en/newsroom/welab-hkcashdrop>

4. Webinar 「香港のスタートアップエコシステムの活用法」のご案内 (6月11日(木) 13:00-14:00 開催)

香港の国際的で多様なスタートアップエコシステムをご紹介しますオンラインセミナーを開催します。ゲストスピーカーには、香港で創業メンバーとして PropTech (不動産テック) スタートアップの起業し、アクセラレーター Eureka Nova, New World Group の Project Manager, Corporate Accelerator としてスタートアップの支援を行ってきた大山威龍氏を迎え、日本のスタートアップによる香港の活用法につきお話を伺います。皆様のご参加をお待ちしています。

セミナー詳細とお申し込みはこちら :

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_szHuL67BQE0-VBwai9tTHA

ニュースレターの内容やその他香港に関するご質問・ご相談は、こちらのメールアドレスまたは電話番号までご連絡下さい。

Email: k_hashiba@hketotyو.gov.hk (担当 : 橋場・浜川)

Tel: 03-3556-8961

配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡下さい。: hketo.iia@gmail.com

=====

香港経済貿易代表部 Hong Kong Economic & Trade Office

投資推進室 InvestHK Desk

Tel: 03-3556-8961 Fax: 03-3556-8960

〒102-0075 東京都千代田区三番町 30-1

E-mail: k_hashiba@hketotyو.gov.hk

URL: <http://www.InvestHK.gov.hk> (InvestHK)

<http://www.hketotyو.gov.hk> (香港経済貿易代表部)

=====



InvestHK

The Government of the Hong Kong
Special Administrative Region